



平成27年度 わたしたちの市政

たつの市



写真：夏越祭（室津）

たつの観光プロモーション事業（体験型観光）

観光資源の1つである龍野地区の城下町で、甲冑等の着付け体験や散策などの情報発信を行うことで観光客の誘致を図ります。



町並み空き家等活性化事業

町並みの中にある空き家等を宿泊施設などの観光施設として活用し、滞在体験型観光を推進することにより、地域の賑わいや雇用を創出し、地域を活性化させるとともに、町並みの保存につなげます。

空き家等実態調査事業

空き家の実態把握により、実態に即した対策計画の策定等に対する適切立て、空き家のします。

調査事業

把握によた空き家等と、空き家な措置に役活用を促進

まち未来創生戦略策定事業

急速な人口減少に歯止めをかけ、地域に根差した雇用の創出を生み出すため、産官学金労言（地域の産業界、行政機関、大学、金融機関、労働団体、マスコミ）と連携した推進委員会を組織し、たつの市版総合戦略として「まち未来創生戦略」及び人口ビジョンを策定します。

がんばる海の男支援事業

新たに漁業に従事しようとする方に対し、実践研修や自立するための経済的な支援を行い、水産業の振興と地域活性化を図ります。



たつのトピックス

まち未来 創生事業

人口急減・超高齢化という我が国が直面する取り組み、各地域がそれぞれの特徴を活かしたは「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し本市においても、雇用促進、人口増加、魅にも活力あるたつのを維持するため、このよ

る大きな課題に対し国として一体となって取自治的で持続的な社会を創生できるよう、国ました。力あるまちづくり対策に重点を置き、将来的うな事業を実施します。

新公共交通システム構築事業

人口減少時代における持続可能な地域公共交通網を確保するため、住民ニーズの調査等を行い、新たな公共交通システムを構築します。

広域連携基礎調査事業

本市が中心市となる圏域における経済、社会、文化又は住民生活などの基礎調査を行い、広域連携による雇用創出、人口増加策を検討します。

たつの観光プロモーション事業（Wi-Fi整備）

観光客の誘致促進、訪日外国人旅行者を含めた来訪者の利便性向上を図るため、無料で使える公衆無線LAN（Wi-Fi）接続サービスを整備します。

とことんたつのキッズ応援事業

子育て世帯の経済的負担を軽減する助成制度を創設するほか、子育て世帯の方に配慮した環境整備・機能充実等を図り、子育て支援を更に拡充します。

小さな拠点整備事業

買い物支援をはじめとする生活支援サービスを提供する事業者に対して、必要な経費の補助を行います。



新鮮野菜ブランドカアアップ事業

地元産の新鮮な野菜や加工品の契約数量拡大及び販路拡大に取り組む事業に対して支援を行い、農業技術の伝承、地域人材の育成を図ります。



旧高等学校跡地活用再生事業

旧龍野実業高等学校跡地の活用について、行政と民間との役割や地域住民の皆さんのニーズも含めた基礎調査を実施します。



「住みたくなくなるまち」

「住み続けたいまち」

たつの



たつの市長
栗原 一

平成27年度施政方針から

我が国は、少子化の進行に伴う本格的な人口減少社会へ既に突入しており、国立社会保障・人口問題研究所は、2060年の人口を8674万人、65歳以上の人口割合を39.9%と推計し、日本創成会議・人口減少問題検討分科会が発表した「地方公共団体の消滅可能性」に関する分析結果は、多くの地方自治体に強い衝撃を与えました。

そこで、国は地方創生・人口減少克服という構造的課題に取り組むため、「まち・ひと・しごと創生本部」を設置し、人口動向の

将来展望を示す「長期ビジョン」と、それを踏まえた今後5か年の目標、施策を示す「総合戦略」を策定しました。

こうした状況の中、本市では、人口減少対策等の最重要課題に積極的に取り組むため、国が示す「人口長期ビジョン」と「総合戦略」を基本にしながら、本市の実情に応じた独自性と獨創性のある「たつの市まち未来創生戦略」の策定に取り組み、これに基づくアクションプランを実行します。特に今後の市政の伸展に市町間の広域連携が欠かせないと認識のもと、姫路市を核とした連携中枢都市圏における具体的な取り組みの調整を促進します。更に、本市を核とする定住自立圏の確立などについて調査研究を進め、東京を中心とする大都市圏への人口集中の是正と更なる地方分権を求めながら、大胆かつ細心な施策の展開を図ります。

平成27年度を本市の大きい飛躍に向けた始動の年とするために、「ふるさと たつの」の未来への活路を切り拓き、更なる「進化」と「変革」を遂げる市政の実現に取り組めます。そして市民の皆様が住み続けたい、

更に住んでみたいと実感できる、ふるさと「たつの市」とするため、新年度の市政運営に当たり、次の4つのまちづくりを実行します。

1 安全・安心なまちづくり

小中学校体育館等の吊天井等の落下防止対策事業を実施し、新宮公民館の耐震補強、通学路グリーンベルトの設置等、災害安全対策を図ります。このほか、防犯カメラを設置する自治会への補助の創設、駅舎通路の監視強化を図ります。

2 人口減少への挑戦、地域創生

1 新しい産業・コミュニティビジネスを創出するまちづくり

経済対策としてプレミアム付き商品券を発行し、消費を喚起します。また、産業・観光振興施策として、市内で創業を目指す個人や団体、農業や漁業に就業しようとする方を支援します。観光振興では、JR本竜野駅前の街路灯花飾り、播磨の小京都龍野の新拠点施設整備に着手し、観光立市を目指します。

3 都市機能の再生・活力あるまちづくり

買い物要支援高齢者等へのサポート事業を新たに展開します。公共交通政策として、地域の実情に沿ったデマンド型新公共交通ネットワークの導入を検討します。都市基盤整備では、JR竜野駅及び東鯉崎駅の周辺整備計画・設計に取り組みます。また、市制施行10周年記念事業として、市民で第九の大合唱、「たつのふるさとフェスタ」事業など、市民総参加による多彩な事業を展開します。

2 子育て・教育環境改善・人材育成のまちづくり

子ども子育て支援新制度の発足に沿って、7園の認定こども園を開園します。また、妊婦の歯科健診無料事業を創設します。教育施策として、学校園連携型一

市制施行10周年という節目に当たり、本年を「ふるさと創生元年」と位置づけ、諸課題解決にスピード感をもって取り組む「挑戦の10年」という、新しいステージに向かって、本市の魅力と活力の向上に努めます。

もくじ

- たつのトピックス..... 2
- 平成27年度施政方針から 4
- 平成27年度当初予算..... 6
- 5つの柱 特色ある主要事業
 - 自然と調和した快適で安心な環境づくり..... 8
 - 健やかに暮らせる福祉コミュニティづくり... 10
 - 未来を担い文化を育む人づくり..... 12
 - 地域を支え世界に羽ばたく産業づくり..... 14
 - 活力あふれる交流と連携のまちづくり..... 16
- 県・国の主要事業..... 18
- 本庁・総合支所等ダイヤルイン番号一覧表... 19

ふるさと創生元年 第2次「ふるさとと再生・未来志向型予算」を編成

予算総額 631億4,493万円 (対前年度16億4,261万円の増)
一般会計 330億8,000万円 (対前年度4億3,000万円の増)

本市は、平成27年10月1日に節目となる市制施行10周年を迎えます。
 この節目の年が夢と希望に満ちた未来へのスタートの年となるよう「ふるさと創生元年」と位置づけ、人口減少社会に果敢に挑戦をすべく、平成26年度3月補正に追加する国の緊急経済対策分(9億3,100万円)との一体的な予算編成のもと、「たつの市まち未来創生戦略」を策定し、さらなる「進化」と「変革」を遂げるまちづくりに取り組みます。



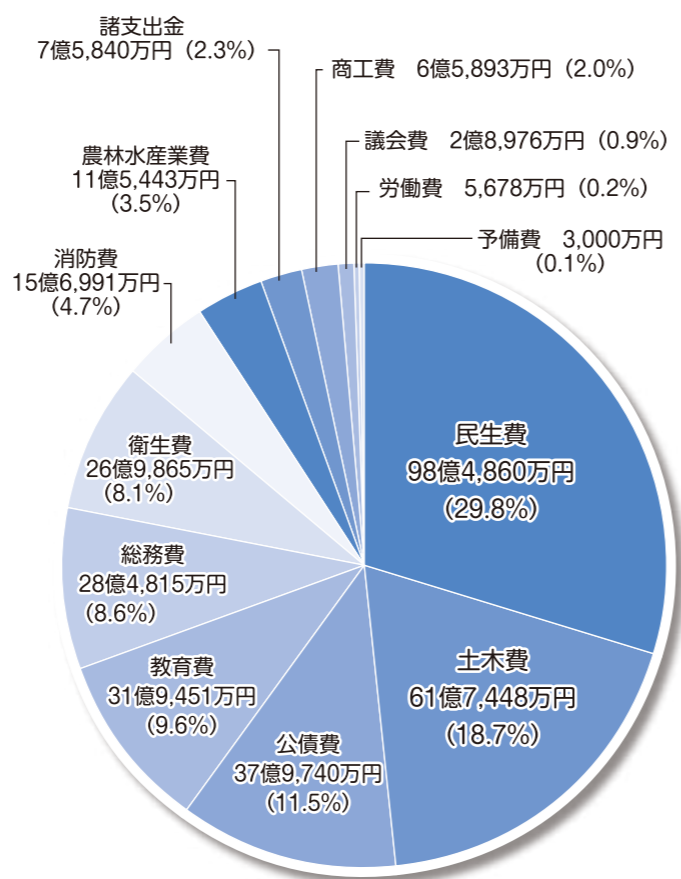
一般会計歳出

歳出総額 330億8,000万円

市民1人あたり1年間に使われる予算
417,282円はこのように使います

<p>民生費</p> <p>社会福祉や生活扶助など 124,233円</p>	<p>土木費</p> <p>道路・市営住宅の建設や管理など 77,887円</p>	<p>教育費</p> <p>教育・文化スポーツ施設の充実など 40,297円</p>	<p>総務費</p> <p>市役所の管理運営など 35,928円</p>
<p>衛生費</p> <p>ゴミの清掃、保健衛生、し尿処理など 34,042円</p>	<p>消防費</p> <p>消防・救急・防災など 19,803円</p>	<p>農林水産業費</p> <p>かんがい排水やほ場の整備など 14,562円</p>	<p>商工費</p> <p>商工業の振興・観光事業など 8,312円</p>
<p>公債費</p> <p>市の借入金の返済 47,902円</p>	<p>その他</p> <p>14,316円</p>	<p>市民1人あたりが1年間に負担する税は? 131,240円</p> <p>市民税(個人) 42,228円 市民税(法人) 11,700円 固定資産税 61,272円 軽自動車税 2,566円 市たばこ税 6,662円 都市計画税 6,812円</p>	

※平成27年1月31日現在の人口79,275人を基に算出しています。また、円単位未満は四捨五入しています。

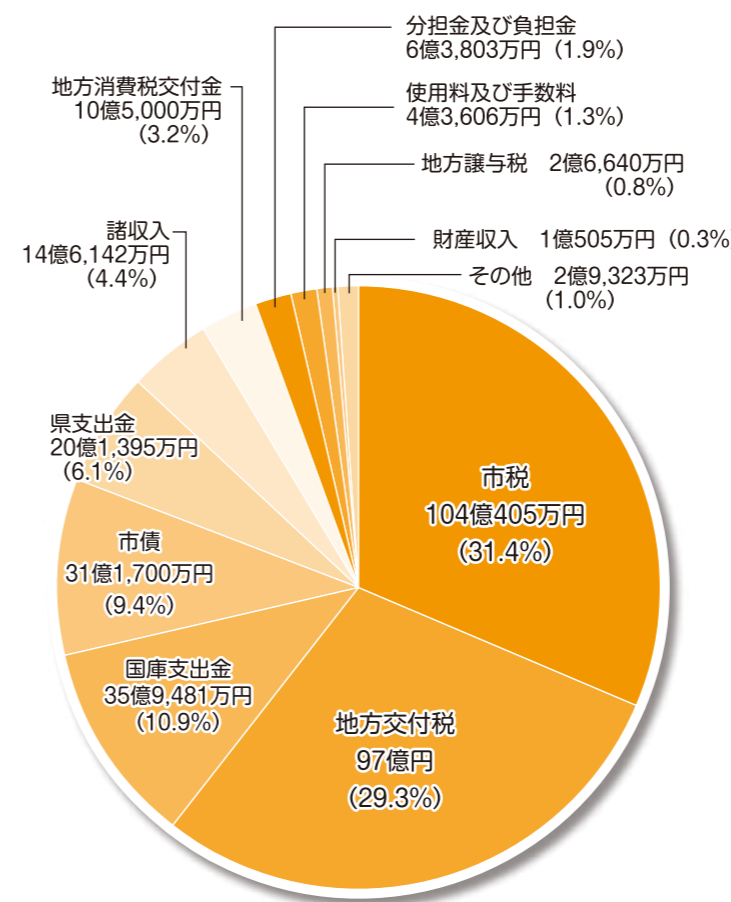


企業会計 50億5,146万円
 対前年度11億5,965万円の減

会計名	予算額
病院事業	収入 27億7,895万円
	支出 28億9,884万円
水道事業	収入 12億9,944万円
	支出 19億1,535万円
国民宿舎事業	収入 1億8,169万円
	支出 2億3,727万円

一般会計歳入

歳入総額 330億8,000万円



主な用語解説

- **市税** 皆さんから納めていただく税金
- **地方交付税** 財政力に応じて国から交付されるお金
- **国庫支出金** 国が用途を特定して交付する資金
- **市債** 建設事業などに充てるための借入金
- **県支出金** 県が用途を特定して交付する資金
- **地方消費税交付金** 地方消費税の一部を県から交付されるお金
- **分担金及び負担金** 事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者が負担するお金
- **使用料及び手数料** 市の施設の使用料や住民票等の交付手数料
- **財産収入** 財産の貸付や運用等による収入
- **その他** 寄付金など

特別会計 250億1,347万円
 対前年度23億7,226万円の増

会計名	予算額	前年度との増減	会計名	予算額	前年度との増減
学校給食センター事業	8億249万円	5億403万円	介護保険事業	60億5,485万円	9,253万円
土地取得造成事業	2,822万円	2,422万円	下水道事業	39億9,380万円	△835万円
揖龍公平委員会事業	80万円	5万円	農業集落排水事業	5億987万円	△5,402万円
国民健康保険事業	103億8,963万円	14億8,279万円	前処理場事業	22億4,462万円	3億2,112万円
後期高齢者医療事業	9億3,915万円	989万円	と畜場事業	5,004万円	△1万円

※本ページ内の表中数値については、表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

自然と調和した 快適で安心な環境づくり

自然環境の保全と緑化

災害に強い森林づくりのため、荒廃した人工林を針葉樹と広葉樹の混合林として整備します。
また、多様な生物の保全のため、自然環境保護活動推進事業調査員による現状の把握や貴重な野生動物植物が生息・生育する地域の調査・監視を行います。



人と動物が快適に暮らせるまちを目指します

循環型社会の形成

ごみの出し方マナーアップ、資源ごみ分別の徹底などを実践講習会やイベントを通じて普及啓発に努めます。
太陽光、水力、風力、地中熱などの再生可能エネルギーを利用した設備の設置補助を継続し、設備の導入拡大を図り、地球温暖化の防止に努めます。



小水力発電によるぼんぼりの点灯式

ライトアップで多くの人に心温まるひとときを

住環境の整備

民間住宅の耐震化を促進するため、簡易耐震診断及び耐震補強工事の助成を行います。
水道事業では、引き続き「高度浄水処理施設整備事業」を実施します。また、施設の老朽化等を調査し、順次更新します。

下水道事業では、全体計画及び事業計画を見直し、より効率的な事業実施に取り組みます。また、集中豪雨等による浸水被害の軽減対策に取り組みます。
前処理場事業では、沈澱池の覆いや土壌脱臭設備の設置により住環境の改善に取り組みます。維持管理経費の節減に努め、国や県に対し、強力に財政支援の要望を続けます。

安全・安心なまちづくり

最新の被害想定に合わせて改訂した地域防災計画を基に、新たに地域住民と地元消防団が連携した訓練を実施します。
西はりま消防組合では、消防救急無線のデジタル化に対応した高機能消防指令センターを整備し、広域消防体制の確立を図ります。併せて、消防団が用いる非常備消防無線のデジタル化に向けた整備を行います。

悪質商法に対応するため、継続して消費生活相談員等の研修を実施し、対応力のレベルアップを図り、身近な消費生活センターとしての相談窓口の充実に努めます。
また、出前講座や街頭キャンペーン、啓発ビデオの貸出しを行い、消費者への情報提供等啓発活動に取り組みます。



市場碓岩トンネル大規模災害訓練



グリーンベルト設置道路

防犯対策として、防犯カメラを設置する自治会への補助を創設し、地域一体となった犯罪抑制に取り組みます。
消費者行政では、多様化・巧妙化する

第1の柱 特色ある主要事業

自然と調和した快適で安心な環境づくり

● 防犯カメラ設置補助事業	80万円
● 人と動物の共生事業	165万円
● 通学路グリーンベルト設置事業	300万円
● 公園整備事業（都市公園整備）	1,208万円
● 西はりま消防組合事業	11億8,700万円
● 消防車両整備事業	4,780万円
● 非常備消防無線デジタル化事業	1,909万円
● 浸水対策事業	3,180万円
（中井地区、中村地区、末政地区）	

健やかに暮らせる

福祉コミュニティづくり

地域福祉の充実

生活困窮者に対する施策では、生活困窮者自立支援法に基づく、自立相談支援事業や住居確保給付金の支給などの支援を行い、生活保護に至る前の段階での自立支援強化を図ります。

障害者に対する施策では、難病等の範囲の見直しに伴い、障害福祉サービス等の利用計画の作成と適正な利用促進に努めます。

高齢者福祉・介護サービスの充実

高齢者が安心して在宅生活を継続できるように関係機関の連携体制の整備に取り組み、地域で支え合う仕組みづくりを検証する「生活支援ボランティア実証実験事業」を実施します。

高齢者の運転による交通事故防止を目

的とした「高齢者運転免許証自主返納促進事業」を拡充します。



生きがいと健康づくりを目指した活動を行う老人クラブ

子育て支援の充実

「たつの市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、7園の「認定こども園」を開園し、引き続き、幼保一元化を推進する施設整備に取り組みます。

また、保護者や地域での子育て支援の充実を図るため、子育てつどいの広場の環境整備に取り組みます。放課後児童クラブでは、全学年を対象とし、開設要件を緩和します。さらに、婚活サポート事業として、出会いの場の提供やサポート団体を支援します。

ドキドキの認定こども園入園式



保健・医療システムの確立

市民をがんから守るため、新たに若者層を対象とした胃がんリスク検診事業を実施します。

予防接種では、65歳以上の高齢者を肺炎球菌の感染から予防するために、任意

予防接種対象者に対しても助成を拡充します。

母子保健では、新たに、5歳児に対しても発達相談事業を実施し、子育て相談体制の充実を図ります。また、「妊婦歯科健康診査費助成事業」を創設し、妊娠中や産後の健康づくりを支援します。

市民病院では、近隣の医療・福祉機関との連携強化に努め、地域の健康保持を担う医療機関として、診療機能の向上を図ります。

認知症について子どもたちも学びます



血液検査で分かる「胃がんリスク」



お子さんの健やかな成長のため診察や育児相談を実施

第2の柱 特色ある主要事業 健やかに暮らせる福祉コミュニティづくり

- 臨時福祉給付金給付事業…………… 1億996万円
- 生活困窮者自立支援事業…………… 192万円
- 障害者自立支援給付事業…………… 12億262万円
- 高齢者住宅改造費助成事業…………… 1,100万円
- 婚活サポート事業…………… 115万円
- みんなで子育て支援事業…………… 113万円
- 認定こども園整備事業…………… 2,850万円
- 妊婦歯科健康診査費助成事業…………… 113万円
- 胃がんリスク検診事業…………… 248万円
- 認知症施策推進事業…………… 1,189万円

未来を担い 文化を育む人づくり

学校教育の充実

引き続き「きめ細かな教育推進事業」を実施し、新たに、発達段階を踏まえた連携教育を図るため、「学校園連携型一貫教育推進事業」に取り組みます。

学校と市立図書館や地域のボランティアが連携した読書活動を推進します。また、変化する情報社会に対応したICT



地域ボランティアによる図書の読み聞かせ



必要性が高まる放課後児童クラブ

子どもサイエンスひろばでは、科学の不思議や創作する喜びが体験できる「めざせ子どもサイエンス博士事業」などを実施します。

人権教育・啓発については、「人権文化をすすめる市民運動」中央大会など、人権課題・いじめ防止等への理解を深める研修会を開催します。

歴史と地域文化の継承

播磨国風土記編纂1300年記念事業の一環として、市民とともに調査研究した成果を小冊子にまとめ刊行します。また、大上宇市に関する貴重史料を収集し、



小学生と中学生による交流

教育の推進を図ります。

施設整備については、小・中学校体育館の吊天井等の落下防止対策、越部小学校屋外プールの改修、掛西小学校体育館の大規模改修の実施設計に取り組みます。

全学校への給食実施に向けて、中央学校給食センターの建設に着手します。

勉強会や展示会などを通じて、広くその功績を周知します。



播磨風土記についての現地調査

文化財の保護では、引き続き「新宮宮内遺跡」の史跡公園整備を市民と協働して推進します。

童謡の普及・振興では、「三木露風賞 新しい童謡コンクール」の開催など、「童謡の里たつの」を全国に発信します。赤とんぼ文化ホールやアクアホールでは、各世代の鑑賞ニーズに対応した芸術文化公演などを開催します。

市制施行10周年を記念し、「交響曲第九番」の「歓喜」を地元の交響楽団と



中央学校給食センター（完成イメージ図）

生涯学習の充実

公民館では、快適な学習活動ができるよう各公民館設備等の改修を行い、新宮公民館の耐震補強工事を実施します。

図書館では、乳児の7・8か月検診時に絵本セットの配付やわらべうた講座を実施し、学童期までの読書活動を支援します。

放課後児童クラブでは、対象を小学6年生まで拡大し、開設要件の緩和を図ります。子どもが地域で安心して活動や交流ができるよう、モデル校区において子ども教室事業を実施します。

もに市民参加の合唱団を編成し、大合唱を行います。

スポーツ・レクリエーションの充実

生涯スポーツの振興と競技力の向上を図るため、各種スポーツ教室や「市民体育大会」「梅と潮の香マラソン大会」などのスポーツ大会を開催します。また、新たに地域に根ざした健康づくり事業に取り組みます。

特色ある主要事業

第3の柱

未来を担い文化を育む人づくり

- 学校園連携型一貫教育推進事業…………… 123万円
- 小・中学校ICT教育環境整備事業…………… 1,431万円
- 小・中学校屋内運動場
非構造部材改修事業…………… 2億5,678万円
- 公民館耐震補強事業…………… 2億9,524万円
- 放課後児童クラブ事業…………… 5,557万円
- 風土記1300年市民研究事業…………… 35万円
- 市制10周年第九の大合唱事業…………… 400万円
- 中央学校給食センター建設事業…………… 5億4,720万円

地域を支え 世界に羽ばたく産業づくり

農林業の振興

農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約を促進し、農業経営の効率化を図ります。また、事業者の異業種連携によるネットワークを構築し、新商品開発などを支援する「6次産業化ネット



泥だらけになりながらレンコン掘りで農業体験

ワーク活動支援事業」を創設します。地元農作物のブランド力を高め、販売促進を図るため、環境を整備します。就農希望のある若者に対して、短期体験型の農業就業体験事業を実施し、就農へのきっかけづくりを図ります。

生産調整面積を達成するため、景観形成作物の栽培を支援し、醤油や素麺に適した高たんぱく小麦や大豆等への転作を推奨支援します。

有害鳥獣対策では、農作物の被害防止のため、猟友会と協力して捕獲活動を実施し、野生動物侵入防護柵の設置を支援します。

農用地の整備では、水利施設を計画的に改修し、多様な農用地利用に適合した水管理体制を構築します。また、雨水を一時的に貯留し、水害を防ぐ田んぼダム普及事業に取り組みます。

ターナー等を含めた後継者育成を図る漁業就業体験の取り組みを支援します。

観光事業の振興

観光立市に向け、市内観光施設への公衆無線LAN接続サービスの整備、甲冑着付け体験やタブレット端末を活用した観光案内、市内の観光ツアーを企画するなど、豊富な観光資源を生かし、さらなる観光客の誘致を図ります。市内外への



情緒あるたたずまいのうすくち龍野醤油資料館別館

観光PRを図るため、市イメージキャラクター「赤とんぼくん」のデザイン入り商品の開発を支援します。景観形成重要建造物である「うすくち龍野醤油資料館別館」を取得し、大正ロマン館を整備し、地域に賑わいの創出を図ります。

商工業の振興

中小企業の経営安定化のため、商工会議所や商工会が実施する商工相談などの各種事業へ支援を行います。若者の就職支援のため、地域事業所を集めた合同説



就職フェアを開催し若者の就職活動を支援

毎年大盛況の室津かきまつり



水産業の振興

つくり育てる漁業として稚魚育成放流事業を実施します。室乃津祭、かきまつりなどの地域イベントを支援することで、地元海産物をPRします。

また、地域の漁協と漁業者が連携し、新規就業や漁業技術を伝承するため、U

明会や就業サポート相談会を実施します。また、市内で創業を目指す個人や団体に対して経費の一部を支援し、産業を活性化し、雇用を創出します。

企業誘致では、工場立地に係る優遇制度を活用し、産業の発展と雇用機会の拡大を図ります。

地域経済の活性化を図るため、市内限定のプレミアム商品券を発行し、個人消費を促進します。

第4の柱 特色ある主要事業

地域を支え世界に羽ばたく産業づくり

- 新規就農総合支援事業…………… 1,050万円
- 農地集積促進事業…………… 7,899万円
- 農業基盤整備促進事業…………… 774万円
- 水産業振興事業…………… 680万円
- たつの魅力発信プロジェクト事業…………… 324万円
- 6次産業化ネットワーク活動支援事業…………… 7,500万円
- プレミアム商品券発行事業…………… 7億3,112万円
- 大正ロマン館整備事業…………… 5,166万円

活力あふれる交流と 連携のまちづくり

適正な土地利用の推進

人口減少等の社会情勢に対応するコンパクトな都市づくりを目指すため、立地適正化計画の策定に必要な基礎検討資料を作成します。さらに、市有地の有効活用による新たな住宅用地提供に向けた環境整備に取り組みます。

市街地の整備

山陽本線竜野駅周辺地区、姫新線東嵯野駅周辺地区のまちづくり基本計画に基づく都市再生整備計画の策定や、竜野駅橋上駅舎基本設計に取り組みます。

空き家の有効活用と適正な維持管理を促進するため、「さとの空き家活用支援事業」を拡充し、「古民家再生促進支援事業」を創設します。また、空き家の現況を把握し、実態に即した空き家等対策計画を策定します。

交流基盤の形成

門前松原幹線、掛龍南北幹線の整備のほか、新たに、小宅掛西線の渋滞緩和を図るため、道路改良に向けた調査等に取り組みます。

入野沢田橋などの修繕工事を実施し、他の橋や道路舗装、道路附属物等の安全



地域を盛り上げる東嵯崎駅まつり

市政運営の確立

国際交流を進めます。企業が地方拠点とするための要件や環境整備などを調査研究するため、市内に所在する企業との意見交換会を開催します。

引き続き、「自立のまちづくり事業」に取り組み、市民が主体的に行う地域振興活動を支援します。

社会保障・税番号制度の開始に伴い、全国のコンビニエンスストアで住民票や印鑑証明書等が受け取れるよう希望者へ個人番号カードを交付します。



外国人との交流による国際理解の促進

急激な人口減少に歯止めをかけ、潤いのある豊かな地域社会を形成するため、「まち未来創生戦略」を策定します。さらに、市政の中長期かつ総合的な指針となる「第2次たつの市総合計画」の策定に向けた基礎調査に取り組みます。

本市と近隣市町が連携・協力・役割分担し、「集約とネットワーク」の考え方に基づいた広域連携による定住自立圏構想の調査研究に取り組みます。

また、公共建築物の具体的な再編方針を示した実施計画、適切な管理運営等を行うため、「公共施設等総合管理計画」の策定を進めます。

旧龍野実業高等学校跡地の活用については、行政と民間との役割や地域住民等のニーズも含めた基礎調査を実施します。



地域で製作するヤッホの森の道しるべ

市民参画と協働の推進

新たに実施する「たつのまちづくり元氣アップサロン」など、市民との対話による情報や意見の交換、提言の場を設けます。また、市政情報を迅速かつ適切に提供するため、様々な広報媒体を積極的に活用します。さらに、国際化の推進、国際理解・交流の促進を図るため、海外都市と姉妹都市提携を行い、市民レベルで



生演奏が楽しめるライブ列車（姫新線）

市制施行10周年を記念し、市民総参加による公民協働意識の向上・ふるさと再発見による郷土愛の醸成・西播磨の中心都市への更なる飛躍の3点を基本理念とした、多彩な記念事業を展開します。定員管理については、適正な職員数の管理を継続します。研修による職員の資質向上に努め、能力・業績を重視した人事評価システムを確立し、組織全体の質的レベルを引き上げます。

第5の柱 特色ある主要事業

活力あふれる交流と連携のまちづくり

- 自立のまちづくり事業…………… 3,045万円
- 新公共交通システム構築事業…………… 345万円
- 子ども国際交流補助事業…………… 150万円
- 市制10周年記念関連事業…………… 750万円
- 個人番号カード交付事業…………… 2,846万円
- 道路新設改良事業（門前松原幹線）…………… 5億5,413万円
- 立地適正化計画基礎資料作成事業…………… 1,100万円
- まち未来創生事業…………… 1億2,500万円
（まち未来創生戦略策定事業、たつの観光プロモーション事業、旧高等学校跡地活用再生事業、空き家等実態調査事業 等）

本庁・総合支所等ダイヤルイン番号一覧表

▶本 庁 ※平成27年4月1日現在		▶下水道課	▶御津総合支所
■行政改革推進室 ☎64-3199	▶児童福祉課	管理係 ☎64-3168	▶地域振興課 ☎322-1001
■総務部	児童福祉係 ☎64-3153	施設係 ☎64-3170	▶市民福祉課 ☎322-1451
▶総務課	保育係 ☎64-3222	▶前処理場対策課 ☎64-3171	▶御津保健センター ☎322-3496
行政係 ☎64-3142	臨時給付金担当 ☎64-3169	■教育委員会事務局	▶室津出張所 ☎324-0001
人事給与係 ☎64-3101	▶こども園推進室 ☎64-3133	▶教育総務課 ☎64-3178	▶体育館・スポーツセンター
▶危機管理課 ☎64-3219	▶高年福祉課	▶施設課 ☎64-3205	■龍野体育館(体育振興課) ☎63-2261
▶情報推進課 ☎64-3203	高年福祉係 ☎64-3152	▶学校教育課 ☎64-3179	■新宮スポーツセンター ☎75-1792
▶税務課	介護保険係 ☎64-3155	▶社会教育課 ☎64-3180	■揖保川スポーツセンター ☎72-5567
管理収納係 ☎64-3144	地域包括支援センター ☎64-3197	▶人権教育推進課 ☎64-3182	■御津体育館 ☎322-3012
☎64-3214	▶健康課(はつらつセンター) ☎63-2112	■会計課 ☎64-3172	▶文化ホール
市民税係 ☎64-3145	■産業部	■選挙管理委員会事務局 ☎64-3183	■赤とんぼ文化ホール ☎63-1888
資産税係 ☎64-3146	▶農林水産課 ☎64-3157	■議会事務局 ☎64-3177	■アクアホール ☎72-4688
■企画財政部	▶農地整備課 ☎64-3159	■農業委員会事務局 ☎64-3185	▶図書館
▶企画課 ☎64-3141	▶商工観光課 ☎64-3156	■土地開発公社 ☎64-3186	■龍野図書館 ☎62-0469
▶広報秘書課	消費生活センター ☎64-3250	■監査事務局・揖保公平委員会 ☎64-3184	■新宮図書館 ☎75-3332
秘書係 ☎64-3140	■都市建設部	■職員互助会 ☎64-3188	■揖保川図書館 ☎72-7666
広報広聴係 ☎64-3211	▶建設課	■職員組合 ☎64-3189	■御津図書館 ☎322-1007
▶財政課 ☎64-3143	管理係 ☎64-3160	▶新宮総合支所	▶国民宿舎
▶契約課 ☎64-3218	道路建設係 ☎64-3161	▶地域振興課 ☎75-0251	■赤とんぼ荘 ☎62-1266
■市民生活部	道路補修係 ☎64-3162	▶市民福祉課 ☎75-0253	■志んく荘 ☎75-0401
▶市民課 ☎64-3147	▶用地課	▶新宮保健センター ☎75-3110	▶西はりま消防組合
▶国保医療年金課	用地係 ☎64-3210	▶教育委員会事務局文化財課 ☎75-5450	消防本部総務課 ☎76-7119
医療年金係 ☎64-3240	地籍調査係 ☎64-3251	■公営企業部	たつの消防署総務課 ☎64-3174
国保係 ☎64-3149	▶都市計画課	▶水道事業所	たつの消防署予防課 ☎64-3175
▶環境課 ☎64-3150	管理係 ☎64-3163	管理係 ☎75-4400	たつの消防署警防課 ☎64-3176
▶人権推進課 ☎64-3151	計画係 ☎64-3223	給水係 ☎75-4480	たつの消防署消防第1担当及び第2担当 ☎64-3212
■健康福祉部	建築係 ☎64-3165	▶揖保川総合支所	新宮分署 ☎75-1119
▶地域福祉課	都市整備係 ☎64-3164	▶地域振興課 ☎72-2525	揖保川出張所 ☎72-2900
生活福祉係 ☎64-3154	▶まち未来創造課 ☎64-3167	▶市民福祉課 ☎72-2523	御津出張所 ☎322-3618
障害福祉係 ☎64-3204	■下水道部	▶揖保川保健センター ☎72-6336	

▼医療機関	医療機関名	電話番号	診療科目等
	たつの市民病院	☎322-1121	内科・外科・整形外科・麻酔科・眼科・小児科・リハビリテーション科
揖保休日夜間急病センター(はつらつセンター内)	☎63-5510	診療日 日曜日・祝日・8月15日(土)・12月31日(木)・1月2日(土)・3日(日) 時間 9時～22時(受付は21時30分まで) 診療科目 内科・小児科	



国道2号太子龍野バイパス終点付近

- 1 主要地方道 網干たつの線バイパス道路(都市計画道路 揖保線)については、松原跨線橋工区で、用地買収と橋梁本体工事が進められます。
- 2 はりま・ふれあいロードの一般県道 岩見揖保川線については、岩見工区での用地買収等が進められます。
- 3 国道179号(平野地区・福田地区・下筋原地区)については、交通安全施設等の整備工事が継続して進められます。
- 4 一般県道上伊勢菅田線では上横内地区、一般県道中島揖保川線では浦部地区において、歩道整備工事が進められます。
- 5 山根川については、河川改良工事全体計画に基づき、改修工事が進められます。
- 6 一般県道姫路新宮線の狩崎橋等については、橋梁長寿命化計画に基づき橋梁補修工事が進められます。
- 7 頻発する豪雨による土砂災害の防止

鍋子川の砂防えん堤



国・県の主要事業

国の事業

- 1 栗栖川については、芝田、段之上及び井野原地先で、改修事業が継続して進められます。
- 2 国道2号太子龍野バイパスの慢性的な渋滞対策及び事故対策事業が進められます。

県の事業

対策としては、追分川、鍋子川等において、砂防えん堤などの整備が進められます。



TATSUNO

たつの市

市章

たつの市の頭文字「T」を図案化したものです。光豊かな太陽と、実りの大地、揖保川から湧き立つ清風を、赤・緑・青の3色で描き、自然に恵まれた市域と未来への飛翔を表現しています。



市花「さくら」

(平成17年10月1日制定)

市木「うめ」

(平成17年10月1日制定)

たつの市歌
三木初代作詩 武鹿悦子補作

Tempo di marcia ♩=108 湯山 昭作曲

mf

<p>1. めぐみあふれるいぼがわの 2. 焼うやけはえーるけいろうの 3. しおかぜわたーるみつのはま 4. てんにきりたつびょうぶいわ</p>	<p>せおときよらなはりまのよ きぎをめぐってながれるは うめのかやきーしあしやまは こだいをしの一ぶしんぐうは</p>
---	--

f *mp* *cresc.*

<p>もえかるたいようみにうけて じょうかにひびくあかどんぼ はるかかむるのつながめれば たかいらそをかてとして</p>	<p>いのちかがやくこのときつ ぶんかのひかーりむねにみつ こぶねのききーにゆめかよう みらいをになーうかけはしそ</p>
--	---

più f

<p>ああああ ああああ あ</p>	<p>ゆきゆのさとわがた一つ いかのちのみやことわがた一つ とうちのちのみやことわがた一つ かがのちのみやことわがた一つ</p>
----------------------------	--

☆D.C.しても繰り返しあり。D.C.

mp *mf* *più f* *cresc.*

<p>ああ</p>	<p>とわにさかえあれとわにさかえあれ ああとわにさかえあれわがた一つの</p>
-----------	--